2024年春、狛江駅前のほこみちがいよいよSTART!





狛江えきまち会議 #

いま、狛江の駅前空間が変わろうとしています。 みちで人が憩う、みちが人で賑わう、歩いて楽しいみち、 人に優しいみちを目指しています。 みちが変わると、まちが変わる。

みちを活用すると、まちはもっと面白くなる。 "ほこみち制度"はまちに新たな価値を生み出す仕組みです。

ぜひ私たちと一緒に考えていきましょう。

ほこみち制度とは

道路上にテーブル・イスなどの 飲食・休憩スペースや、飲食・ 物販等の販売スペースの設置が 可能になるなど、一定の条件で 道路占用の規制緩和が受けられ る制度です。

歩行者の滞留や沿道の賑わい創出、地域の活性化等につながる ことが期待されます。

狛江えきまち会議とは

これからの狛江駅北口周辺エリアの将来像を考える、市民・団体・事業者・行政による官民共 創のオープンプラットフォームです。

市内で活動されている方やその 活動に興味がある方なら、どな たでも参加できます。 ぜひご参加ください。

2023

11.20

18:30~ (18:00受付開始)

場所 狛江市役所 4 階 特別会議室 定員 30人 (入場無料)

> お申し込みは コチラから!



11月15日 (水) まで **事前申し込み優先ですが、定員に満たなかった 場合は当日参加も可能となります。

プログラム

第一部 話題提供

- ・狛江市におけるほこみち制度の導入について (狛江市未来戦略室)
- ・基調講演「公共空間の多様な活用について」 (国士舘大学理工学部理工学科准教授 西村 亮彦 さん)

第二部 パネルディスカッション

狛江市内で活動されているプレイヤーの皆さんと狛江の駅前空間の可能性について、西村准教授とディスカッションを行います。

講師

国士舘大学理工学部 理工学科准教授

西村 亮彦 さん



主催:狛江えきまち会議 共催:狛江市 問い合わせ:狛江市未来戦略室(03-3430-1111)